

2023 年度 駒ヶ根協力隊を育てる会 事業報告

1 「国際交流のまちづくり」事業の推進

(1) 「第30回協力隊週間～みなこいワールドフェスタ～」(10月6日～29日)の開催
テーマ:「きく!あじわう!まとう!異文化」

今年度は、多くの方がイベントに参加して頂けるように、10月の各週末を中心にイベントを企画、実施しました。また、最終日の国際広場は4年ぶりに駒ヶ根市の広小路・銀座通りで開催し、大勢の方に来場いただきました。

- ① 6～14日 JICA 海外協力隊パネル展(最終日には、途上国を理解するゲームやバッジを作成する体験型イベントを開催)
中川村ショッピングセンターチャオ 来場者 約200名
- ② 9日 アフリカンドラム体験&トークイベント
駒ヶ根文化会館小ホール 参加者大人11名、子ども13名
- ③ 15日 エクアドルのおまつり体験
飯島町与田切公園(催行人数に達しなかったため中止)
- ④ 22日 アフリカン・ミュージック・ライブ
駒ヶ根市泰成スポーツフロアー 参加者 80名
- ⑤ 27日 世界のビールを味わおう～サボール・イ・ハラナ～
宮田村 MIYADA 村人 TERRACE 25名
- ⑥ 28日 30回目を祝う大前夜祭
アイパル 出席者 57名
- ⑦ 29日 こまがね国際広場
駒ヶ根市広小路・銀座商店街 入場者数 約2,500名

(2) 中学生体験入隊の開催

日 時 令和5年11月11日(土)

場 所 JICA 駒ヶ根青年海外協力隊訓練所

参加者 24名

学校別内訳: 赤穂中学校8名、東中学校5名、飯島中学校4名、中川中学校2名、
伊那中学校2名、春富中学校1名、南箕輪中学校2名

学年別内訳: 1年生4名、2年生10名、3年生10名

2 地域住民による国際協力活動への参加を推進する事業

(1) 「ちいさな国際貢献運動」支援活動

- ① 書き損じはがき等の募集…2月13日隣組回覧で呼びかけ
- ② 書き損じ・未使用はがき 8,631枚、未使用切手 1,925枚を受け取り。

(2) 「世界の笑顔のためにプログラム」支援活動

- ① 「世界の笑顔のためにプログラム」2023年度JICA事務局を通じて、7カ国へ
アルトリコーダー17本、ソプラノリコーダー9本、鍵盤ハーモニカ6台、水彩
画セット2セット、書道用具セット5セット譲渡した。

3 JICA 海外協力隊の激励・支援事業

(1) 入所される訓練生へ向けた激励旗の設置 (2023年1～4次隊 計4回)

(2) 訓練修了時における記念品(オリジナル手ぬぐい)及び隊歌パネルの贈呈

1次隊：112名 2次隊：107名 3次隊：115名 4次隊：104名 計438名

【新規】(3) 訓練所内育てる会デスクの設置 (2023年2～4次隊 計3回)

任地で活用するアルトリコーダー2本、算数セット1セット、そろばん1丁、
けん玉3本を訓練生に譲渡。

【新規】(4) 訓練所交流ツアーの開催 (2023年2～4次隊 計3回)

訓練生：51名 一般・会員：45名(スタッフを含む) 計96名

(5) 「ちいさな国際貢献運動」要請1件への支援

4 広報啓発活動

(1) 駒ヶ根協力隊を育てる会NEWSの発行(2024年3月)会員へ発送

(2) ホームページ、Facebookを活用した活動の紹介 随時

(3) 「クロスロード」の購読、配布(23か所) 毎月1回

(4) JICA 駒ヶ根広報紙「信州発 国際協力」の会員への配布

JICA 駒ヶ根と協力し、全会員に向け計4回配布

議案第1号



【10/6-14 協力隊週間 JICA 海外協力隊パネル展&体験型イベント（中川村ショッピングセンターチャオ）】



【10/9 協力隊週間 アフリカンドラム体験&トークイベント（駒ヶ根文化会館小ホール）】



【10/27 協力隊週間 世界のビールを味わおう（宮田村 MIYADA 村人 TERRACE）】



【11/11 中学生体験入隊（駒ヶ根青年海外協力隊訓練所）】



【2023 年度 2～4 次隊 育てる会デスク（駒ヶ根青年海外協力隊訓練所）】



【2023 年度 2～4 次隊 訓練所交流ツアー（駒ヶ根青年海外協力隊訓練所）】

2023 年度 開催行事・会議等一覧

1. 諸行事・会議(「協力隊週間」、「中学生体験入隊」、「訓練所交流ツアー」を除く)

2023 年 4 月 11 日	会計監査実施
13 日	第 1 回幹事会
18 日	2023 年度 1 次隊 入所式 激励旗の設置
19 日	第 1 回理事会
24 日	第 41 回総会
6 月 6 日	第 2 回幹事会
14 日	2023 年度 1 次隊 修了式
7 月 18 日	2023 年度 2 次隊 入所式 激励旗の設置
20 日	「世界の笑顔のために」プログラム 物品寄付
9 月 12 日	第 3 回幹事会
13 日	2023 年度 2 次隊 修了式
10 月 13 日	第 4 回幹事会
17 日	2022 年度 3 次隊 入所式 激励旗の設置
12 月 13 日	2023 年度 3 次隊 修了式
2024 年 1 月 16 日	2022 年度 4 次隊 入所式 激励旗の設置
2 月 13 日	定例文書配布で書き損じはがき等募集依頼 第 5 回幹事会
3 月 13 日	2023 年度 4 次隊 修了式
22 日	第 6 回幹事会
25 日	駒ヶ根協力隊を育てる会 NEWS 発行

2. 「第 30 回協力隊週間 (みなこいワールドフェスタ)」関連行事・会議

2023 年 4 月 27 日	第 1 回実行委員会
5 月 30 日	第 2 回実行委員会
6 月 23 日	第 3 回実行委員会
7 月 27 日	第 4 回実行委員会
8 月 8 日	第 1 回正副部会長会
25 日	第 1 回 30 回記念事業打合せ
29 日	第 5 回実行委員会
10 月 4 日	第 2 回 30 回記念事業打合せ
10 月 6 日～29 日	第 30 回協力隊週間開催
24 日	第 6 回実行委員会
12 月 4 日	第 7 回実行委員会 (反省会)

3. 「中学生体験入隊」関連行事・会議

2023 年 6 月 21 日	第 1 回実行委員会
7 月 25 日	第 2 回実行委員会
8 月下旬	上伊那地域の教育委員会を通じ参加募集案内配布
10 月 3 日	第 3 回実行委員会
11 月 2 日	JICA 海外協力隊訓練生 (14 名) への説明会
11 日	中学生体験入隊
28 日	第 5 回実行委員会 (振り返り)
24 日	第 6 回実行委員会 (次年度事業検討)

4. 「訓練所交流ツアー」、「育てる会デスク」関連行事・会議

2023 年 8 月 23 日	第 1 回実行委員会
30 日	2023 年度 2 次隊訓練生との訓練所交流ツアー
9 月 29 日	第 2 回実行委員会
11 月 1 日	2023 年度 3 次隊訓練生との訓練所交流ツアー
14 日	第 3 回実行委員会
2024 年 1 月 16 日	第 4 回実行委員会
1 月 31 日	2023 年度 4 次隊訓練生との訓練所交流ツアー
2 月 7 日	第 5 回実行委員会（振り返り）

2023 年度 「世界の笑顔のために」 プログラム

譲渡物品

物品	数量	単位	送付先
アルトリコーダー	17	本	ブータン
ソプラノリコーダー	9	本	ブータン、パラオ、ルワンダ
鍵盤ハーモニカ	6	台	パラオ、ブータン、ベナン
水彩画セット	2	セット	ザンビア
書道用具セット	5	セット	ジョージア、ボリビア

2023 年度 「育てる会デスク」学用品の譲渡

物品	数量	単位	送付先
アルトリコーダー	2	本	ホンジュラス
算数セット	1	セット	ドミニカ共和国
そろばん	1	丁	ウズベキスタン
けん玉	3	本	グアテマラ、ホンジュラス、メキシコ

2023 年度「ちいさな国際貢献運動」支援

「その他の事業」 1 件

こどもたちとの余暇活動の充実

派遣隊次：2022 年 2 次隊 隊 員 名：松井 秀人

職 種：青少年活動 派 遣 国：ケニア共和国

事業内容：配属先であるチルドレンレスキューセンターに保護されている約 60 名の

こどもたちとの長期休暇の余暇活動充実を図るための学用品の送付

支援内容：ソプラノリコーダー 17 本、書道用具 5 セット、水彩画セット 1 セット

支 援 額：40,500 円（輸送費）

2023年度 駒ヶ根協力隊を育てる会 決算書

<収入の部>

(単位 円)

費 目	予算額 (A)	収入済額 (B)	比 較 (B - A)	摘 要
繰越金	755,565	755,565	0	
会費	630,000	623,000	△ 7,000	会費(会員数：個人307 団体26 法人92) 個人会員 207口 (202人) 207,000円 団体会員 40口 (17団体) 80,000円 法人会員 112口 (79法人) 336,000円
助成金	80,000	80,000	0	(一社)協力隊を育てる会
負担金	40,000	191,000	151,000	第41回総会後懇親会 (39名) 78,000円 訓練所新旧所長歓送迎会 (35名) 70,000円 体験入隊負担金 (34名) 43,000円
雑収入	435	75,884	75,449	預金利息 5円 (一社) 協力隊を育てる会全国代表者会議旅費 14,120円 JICA広報紙郵送負担金 61,759円
計	1,506,000	1,725,449	219,449	

<支出の部>

(単位 円)

費 目	予算額 (A)	支出済額 (B)	比 較 (B - A)	摘 要
事業費	1,290,000	916,146	△ 373,854	
みなこいワールドフェスタ	400,000	200,000	△ 200,000	負担金
中学生体験入隊	150,000	48,550	△ 101,450	食事代、保険料他
海外協力隊等記念品	300,000	281,835	△ 18,165	オリジナル手ぬぐい、隊歌パネル
啓発事業	250,000	173,453	△ 76,547	育てる会デスク啓発物品、訓練所交流・見学ツアー交流時物品、ロゴマークデザイン製作費、育てる会ニュース他
激励会・報告会等	150,000	212,308	62,308	総会後懇親会、訓練所新旧所長歓送迎会
国際交流事業	40,000	0	△ 40,000	
事務費	210,000	264,998	54,998	
印刷・通信費	100,000	191,091	91,091	各種通知発送料
会議・旅費	50,000	44,720	△ 5,280	外務大臣表彰、(一社) 全国代表者会議
他団体会費	15,000	10,660	△ 4,340	(一社)協力隊を育てる会
備品・消耗品	45,000	18,527	△ 26,473	各種事業消耗品、事務用品
予備費	6,000	5,000	△ 1,000	(一社)協力隊を育てる会 伊藤聡一郎次長お見舞い
計	1,506,000	1,186,144	△ 319,856	

収入 1,725,449 円

支出 1,186,144 円

収入支出差引 539,305 円 次年度繰越

2024年4月24日

駒ヶ根協力隊を育てる会 会長 池崎 保

2023年度「ちいさな国際貢献運動」特別会計決算書

<収入の部>

(単位 円)

費 目	予算額 (A)	収入済額 (B)	比 較 (B - A)	摘 要
繰越金	5,073,871	5,073,871	0	
収入	400,000	372,245	△ 27,755	書き損じはがき、未使用切手換金
雑収入	729	44	△ 685	利息
計	5,474,600	5,446,160	△ 28,440	

<支出の部>

(単位 円)

費 目	予算額 (A)	支出済額 (B)	比 較 (B - A)	摘 要
通信運搬費	10,000	4,730	△ 5,270	「世界の笑顔のために」プログラム運搬費
ちいさな国際貢献運動	500,000	40,500	△ 459,500	支援件数1件
消耗品	15,000	24,359	9,359	書き損じはがき・切手回収封筒他
予備費	4,949,600	0	△ 4,949,600	
計	5,474,600	69,589	△ 5,405,011	

収入	5,446,160 円
支出	69,589 円
収入支出差引	5,376,571 円 次年度繰越

2023年度末 財産調書

1 記念品在庫

品名	2022年度末	2023年度末	備 考
オリジナル日本手ぬぐい	549枚	590枚	増)購入500枚 減)JICA海外協力隊へ寄贈 438枚 その他寄贈 21枚、販売 0枚
オリジナルオルゴール	61個	61個	

2 回収はがき・切手在庫

	2022年度末	2023年度末	備 考
書き損じ・未使用はがき	7,687枚 444,279円分	8,972枚 460,163円分	増)回収8,631枚(452,847円分) 減)交換7,335枚(436,650円分) 交換不可11枚(313円分)
未使用切手	2,877枚 108,082円分	4,181枚 182,911円分	増)回収1,925枚(118,074円分) 減)交換598枚(42,680円分) 交換不可23枚(565円分)

2024年4月24日

駒ヶ根協力隊を育てる会 会長 池崎 保

第30回「みなこいワールドフェスタ」決算書

収入	2,404,889 円
支出	2,404,889 円
差引	0 円

1. <収入の部>

(単位:円)

項 目	第30回 予算額(a)	第30回 決算額(b)	【参考】(c) 29回決算	比較 (b-a)	摘 要
繰 越 金	882,281	882,281	846,354	0	前年度繰越金
1. 負 担 金	560,000	822,600	367,000	262,600	
負担金内訳					
育てる会	400,000	200,000	200,000	△ 200,000	駒ヶ根協力隊を育てる会
広小路	25,000	25,000	25,000	0	広小路商店街振興組合
銀 座	25,000	25,000	25,000	0	銀座商業協同組合
駒ヶ根JC	10,000	10,000	10,000	0	駒ヶ根青年会議所
参加者	40,000	502,600	47,000	462,600	第1回実行委員会、アフリカン・ミュージック・ライブ、慰労会、ブース出展料、あじわう部会売上、大前夜祭
自治体	60,000	60,000	60,000	0	宮田村、中川村、飯島町(各20,000円)
2. 補 助 金	700,000	700,000	700,000	0	駒ヶ根市700,000円
3. 寄 附 金	0	0	0	0	
4. 雑 収 入	719	8	93,895	△ 711	利息
合 計	2,143,000	2,404,889	2,007,249	261,889	

2. <支出の部>

(単位:円)

項 目	第30回 予算額(a)	第30回 決算額(b)	【参考】(c) 29回決算	比較 (b-a)	摘 要
事業運営費	1,900,000	1,284,210	1,085,928	△ 615,790	
各事業内訳					
アフリカンリズム部会	400,000	250,093	43,920	△ 149,907	トークイベント、アフリカンドラム体験、アフリカン・ミュージック・ライブ
文化をあじわう部会	350,000	264,170	62,231	△ 85,830	エクアドルの日(試作会)、「ビールの日」、エクアドルのお盆体験等ブース出展
みなこいパレード部会	350,000	41,503	162,037	△ 308,497	パレード
サポート部会	300,000	235,692	473,569	△ 64,308	WEB管理費、チラシ新聞折込、スタンプラリー景品、クーポン券
国際広場設営	200,000	235,085	226,809	35,085	物品リース、ごみ処分、設営雑材
第30回記念事業	300,000	257,667	117,362	△ 42,333	動画制作費、案内状送付
食糧費	100,000	163,312	1,560	63,312	第1回実行委員会、慰労会
通信運搬費	15,000	6,142	37,480	△ 8,858	各所申請資料送付
事務局費	50,000	28,828	0	△ 21,172	振込手数料、道路使用申請、ボランティア保険、カラーコピー代
予備費	78,000	922,397	882,281	844,397	来年度繰越金等
合 計	2,143,000	2,404,889	1,124,968	261,889	

2024年3月31日
 第30回みなこいワールドフェスタ実行委員会
 実行委員長 大山 崇人

会計監査報告

2023年度駒ヶ根協力隊を育てる会の収支決算の監査を2024年4月11日に実施した結果、収支適正であり、計算に誤りがなく、諸帳票類の整備保存は良好であったことを認めます。

2024年4月24日

監事

横田 克彦



監事

小松 恭二



2024年度 駒ヶ根協力隊を育てる会 役員

役 職 名	氏名（敬称略）	所 属	備 考
顧問	佐々木 祥二	長野県議会議員	
	清水 正康	長野県議会議員	
	伊藤 祐三	駒ヶ根市長	
	唐澤 隆	飯島町長	
	宮下 健彦	中川村長	
	小田切 康彦	宮田村長	
	小原 茂幸	駒ヶ根市議会議長	
	久保島 巖	飯島町議会議長	
	松澤 文昭	中川村議会議長	
	天野 早人	宮田村議会議長	
	山本 保博	（一社）協力隊を育てる会会長	
	木村 卓三郎	駒ヶ根青年海外協力隊訓練所所長	
	小林 恭介	青年海外協力隊長長野県OB会会長	
会長	池崎 保		
副会長		駒ヶ根市社会福祉協議会会長 ※2019.7～有賀前会長	
	宮下 学（北川 浩一）	駒ヶ根ロータリークラブ会長(7月1日から)	
	石田 耕一（伊東 正人）	駒ヶ根ライオンズクラブ会長(7月1日から)	
	福澤 秀宏	駒ヶ根商工会議所会頭	
	西村 籌	上伊那農業協同組合代表理事組合長	
理事	小松原 繁樹	ネパール交流市民の会会長	
	村岡 紳介	昭和伊南総合病院院長	
	窪田 雅則	トカルバのひかり会長	
	ホセ・デ・ヘスス・アビティア	飯島町国際協力会会長	
	春日 俊也	会員	
	舩井 優子	青年海外協力隊長長野県OB会役員	
	宮脇 達樹	（一社）駒ヶ根青年会議所理事長	
	加藤 道生	会員	
	堀内 好夫	会員	
	堀田 直揮	（公社）青年海外協力協会事務局長	
幹事長	佐藤 和樹	会員	
副幹事長	大山 崇人	会員	みなこいワールドフェスタ部会
	宮澤 正輝	会員（飯島町国際協力会）	体験入隊部会
	細田 隼平	会員	訓練所活用・広報部会
	坂元 洋	会員	協力隊交流部会
幹事	井上 啓	駒ヶ根青年海外協力隊訓練所	
	岩田 卓也	飯島町地域創造課地域係長	
	鈴木 崇哉	中川村地域政策課むらづくり係長	
	伊藤 哲也	宮田村総務課長	
	加藤 秀一	（公社）青年海外協力協会	
	井坪 義文	会員	
	宮脇 哲也	会員	
	湯澤 英喜	会員	
	北原 和明	会員	
	小川 まどか	会員（元JICA海外協力隊）	
	上野 好弘	会員	
	宇佐美 誠	会員	
	矢澤 賢治	会員（一社）駒ヶ根青年会議所	
	野村 裕範	会員（元JICA海外協力隊）	
	北原 照美	会員（元JICA海外協力隊）	
	椎名 千佳子	会員（元JICA海外協力隊）	
	唐澤 国洋	会員（元JICA海外協力隊）	
	塩澤 真洋	会員（元JICA海外協力隊）	
	永井 由美子	会員（元JICA海外協力隊）	
	林 香子	会員（元JICA海外協力隊）	
	下島 聡	会員	
	松沢 好哲	会員	
監事	横田 克彦	会員	
	小松 恭二	会員	
事務局長	久保田 浩人	駒ヶ根市総務部企画振興課長	

2024 年度 駒ヶ根協力隊を育てる会 事業計画

活動方針

これまで積み重ねてきた 41 年の歴史を踏まえながら、伊南地域が一体となり、地域の国際理解と交流を深化させるため、開設 45 周年を迎える訓練所と協力しながら「活動の充実」「組織の活性化」を重点活動として取り組む。

- 1 上伊那地域での会員加入促進
- 2 幹事を中心に部会による事業の実施
 - (1) 協力隊週間（みなこいワールドフェスタ）部会
 - (2) 体験入隊部会
 - (3) 訓練所活用・広報部会
 - (4) 協力隊交流部会

主要な活動（【】内は担当部会）

- 1 「国際交流のまちづくり」事業の推進
 - (1) 「第 31 回協力隊週間（みなこいワールドフェスタ）」の主催 【(1)】
 - (2) 体験入隊の主催 【(2)】
 - (3) 駒ヶ根大使村プロジェクトとの連携
- 2 地域住民による国際協力活動への参加を推進する事業
 - (1) 「ちいさな国際貢献運動」財源確保のための書き損じはがき等の募集
 - (2) 「世界の笑顔のためにプログラム」支援のための物品募集
- 3 JICA 海外協力隊の激励・支援事業
 - (1) 訓練修了時におけるオリジナル記念品(手ぬぐい・青年海外協力隊々歌パネル)の贈呈
 - (2) 訓練所内育てる会デスク設置（候補生への事業広報）【(3)】
 - (3) 地元出身 JICA 海外協力隊激励会、帰国隊員報告会の開催
 - (4) 入所時に「協力隊通り」への激励旗設置(毎隊次)及び更新
 - (5) 訓練生と地域住民との交流会の開催等の協力隊交流・支援事業 【(4)】
- 4 広報啓発活動
 - (1) 駒ヶ根協力隊を育てる会 NEWS の発行(3 月)、会員へ発送 【(3)】
 - (2) 会オリジナルロゴ及びグッズの制作 【(3)】
 - (3) ホームページ、SNS 等を活用した活動の紹介 随時 【(3)】
 - (4) 「クロスロード」の購読、配布(23 か所) 毎月 1 回 【(3)】

議案第 4 号

(5) JICA 駒ヶ根広報紙「信州発 国際協力」の配布【(3)】

(6) 駒ヶ根青年海外協力隊訓練所開設 45 周年 PR 活動

5 その他

JICA、JOCA、(一社)駒ヶ根青年会議所、(一社)協力隊を育てる会、長野県協力隊を育てる会、青年海外協力隊長長野県 OB 会、地元国際交流団体等、関係団体との連携活動



駒ヶ根協力隊を育てる会 新ロゴマークについて

新ロゴマーク

 駒ヶ根協力隊を育てる会 The Supporting Organization of JOCV KOMAGANE
【モチーフ】 伊南地域が一体となり取り組んでいる姿を地域共通の山並みとして取り入れたデザイン。また、現在のロゴマークにある地球、青年海外協力隊の支援の芽を継承するなど、これまでの積み重ねを踏まえながら、地域の国際交流を深化させる活動に取り組む思いを表している。
【経過】 第2、3回幹事会（R5.6.6、R5.9.12）にて、新たなロゴマークについて協議し、現在のロゴマークを継承するもの、伊南地域のシンボル（駒ヶ岳など山のデザイン）、育てるという意味合いやこの地から世界に羽ばたくというイメージを入れたデザインとして決定し、デザインを株式会社クラウドワークスに依頼。最終的に148点の応募があり、第4回幹事会（R5.10.13）にて、応募デザインの協議を行い、依頼時にイメージした内容が含まれた上記ロゴマークを選定した。

現ロゴマーク

	【モチーフ】 青年海外協力隊の支援の芽を水と大地と緑で表している。
---	--

2024年度 駒ヶ根協力隊を育てる会 収支予算書

収入	1,290,000 円
支出	1,290,000 円
収入支出差引	0 円

<収入の部>

(単位 円)

費 目	2024年度 (A)	2023年度 (B)	比 較 (A - B)	摘 要
繰越金	539,305	755,565	△ 216,260	
会 費	630,000	630,000	0	2024年度会費 会員数 426 (個人 306 団体 26 法人 94)
助成金	80,000	80,000	0	(一社)協力隊を育てる会
負担金	40,000	40,000	0	総会後懇親会負担金、地元出身JICA海外協力隊激励会、体験入隊負担金
雑収入	695	435	260	預金利息等
計	1,290,000	1,506,000	△ 216,000	

<支出の部>

(単位 円)

費 目	2024年度 (A)	2023年度 (B)	比 較 (A - B)	摘 要
事業費	990,000	1,290,000	△ 300,000	
みなこいワールドフェスタ	400,000	400,000	0	負担金
体験入隊	100,000	150,000	△ 50,000	食事代、保険料他
海外協力隊等記念品	50,000	300,000	△ 250,000	青年海外協力隊々歌パネル
啓発事業	250,000	250,000	0	育てる会NEWS、会オリジナルグッズ、激励旗修繕、訓練生と地域住民との交流会、クロスロード購読
激励会・報告会等	150,000	150,000	0	地元出身隊員激励会、帰国隊員報告会
国際交流事業	40,000	40,000	0	
事務費	260,000	210,000	50,000	
印刷・通信費	150,000	100,000	50,000	各種通知発送料
会議・旅費	50,000	50,000	0	(一社)協力隊を育てる会総会出席
他団体会費	15,000	15,000	0	(一社)協力隊を育てる会
備品・消耗品	45,000	45,000	0	各種書類発送用封筒他
寄付金	0	0	0	
予備費	40,000	6,000	34,000	
計	1,290,000	1,506,000	△ 216,000	

2024年4月24日

駒ヶ根協力隊を育てる会 会長 池崎 保

2024年度「ちいさな国際貢献運動」特別会計収支予算書

収入	5,777,300 円
支出	5,777,300 円
収入支出差引	0 円

<収入の部>

(単位 円)

費 目	2024年度 (A)	2023年度 (B)	比 較 (A - B)	摘 要
繰越金	5,376,571	5,073,871	302,700	
収入	400,000	400,000	0	書き損じはがき・切手の換金
雑収入	729	729	0	預金利息等
計	5,777,300	5,474,600	302,700	

<支出の部>

(単位 円)

費 目	2024年度 (A)	2023年度 (B)	比 較 (A - B)	摘 要
通信運搬費	10,000	10,000	0	学用品運搬費
ちいさな国際貢献運動	900,000	500,000	400,000	200,000円～300,000円/件 3件分
消耗品	25,000	15,000	10,000	書き損じはがき・切手回収封筒
予備費	4,842,300	4,949,600	△ 107,300	
計	5,777,300	5,474,600	302,700	

2024年4月24日

駒ヶ根協力隊を育てる会 会長 池崎 保